**平成２６年度　夢工房事業報告書**

**資料２**

目次

NPO法人夢工房について

１　概況

２　会議の開催

３　経営状況推移

　　　　　　　　　　　　就労継続支援A型事業所夢工房なかがわについて

　　　　　　　　　　　　　　　１　概況

２　職員の状況

３　利用者の状況

４　活動の状況

５　実習の受け入れ状況

６　職員勉強会、研修、家族集会等

７　設備について

８　事業売り上げと利用者賃金

**NPO法人夢工房　事業報告書**

**１　概況**

　NPO法人夢工房は、これまで唯一の事業所である就労継続支援A型事業所夢工房なかがわの運営を安定化するために力を注いできた。これについては本報告書「３．経営状況の推移」を見ていただく通りかなり安定してきていると言える。また平成26年度は利用者のご家族から３名が法人理事に加わり、事業所運営に対してより積極的な意見や関わりを得ることができた。このことは他の利用者ご家族にも大きな安心感をもっていただくことができたと思われ、また今後の法人にとっても大変大きな力になっていただけることとして期待したい。

さらに平成26年度の目標であった「グループホーム研究会」も上記３理事が中心となって立ち上げることができ、他法人グループホームの見学会を２回、また設置に必要な項目などの確認も行うことができた。今後はさらにこの研究会の活動をすすめ平成３１年度末までの設置に向けて着実に進んでいく必要がある。

会員については平成26年度年会費を2000円に引き下げ会員になるための敷居を下げたはずだが、結果としては期待以上に会員数が増えることはなかった。NPO法人である夢工房は会員の力に依拠し運営をすすめることが本来の姿である。特に事業形態など大きく変えることを検討している平成27年度はこの皆さまからの力が欠かせないものであり、昨年にましてご協力いただける会員の拡大に力を入れ、夢工房の運営が安定しさらに発展していけるよう努力を重ねる必要がある。

**２　会議の開催**

1. 会員総会

第9回　会員総会　：　平成26年5月27日　　於：名古屋市東生涯学習センター

　議決事項　第１号議案　平成25年度事業報告および平成26年度事業計画

　　　　　　　　　　　　　　　　平成25年度決算および平成26年度予算

　　　　　　　　　　　　　　　　監査報告

　　　　　　　　第２号議案　人事について

　　　　　　　　第３号議案　定款一部変更（会員会費）について

1. 理事会

●第56回理事会　：平成26年4月15日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第55回理事会以後の活動報告　2、平成26年度3月度　収支概要　3、各月売上高　4、中尾木材より寄贈品について　5、新職員について）

　　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（１、第9回総会準備について　2、施設拡充について　3、職員　　　　増員について　4、2013年度決算について）

　　　　　　　　　　第３号議案　第57回理事会について

●第57回理事会　：平成26年6月16日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第56回理事会以後の活動報告　2、平成26年度4，5　　　　月度　収支概要　3、各月売上高　4、家族集会報告）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、第9回総会についておよび今後の課題　2、グループホー　　　　　ム研究会立ち上げについて　3、トイレ増設について　4、綿菓子機購入について　5、当面の行事）

　　　　　　　　　　第３号議案　第58回理事会について

●第58回理事会　：平成26年7月15日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第57回理事会以後の活動報告　2、平成26年度6月度　収支概要　3、各月売上高　4、平成25年度事業会計報告　5、トイレ工事完了報告　6、綿菓子機・発電機購入報告）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、従業員の実態確認について　2、基礎基盤強化について　3、売り上げ工場の取組について　4、夏祭り計画と取組内容）

　　　　　　　　　　第３号議案　第59回理事会について

●第59回理事会　：平成26年9月9日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第58回理事会以後の活動報告　2、平成26年度8月度　収支概要　3、夏祭り報告　4、防災学習報告）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、営業会議報告と取組について　2、障害者年金受給の取組　3、GH取組について　4、当面の行事予定）

　　　　　　　　　　第３号議案　第60回理事会について

●第60回理事会　：平成26年10月14日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第59回理事会以後の活動報告　2、平成26年度9月度　収支概要　3、平成26年9月度売上一覧表）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、従業員5名増員取組　2、障害者年金受給の取組　3、GH取組について　4、当面の行事予定）

　　　　　　　　　　第３号議案　第61回理事会について

●第61回理事会　：平成26年11月18日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第60回理事会以後の活動報告　2、平成26年度4～10月度　収支概要　3、平成26年4～10月売上一覧表）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、従業員5名増員取組　2、GH取組　3、新製品、販路の拡大　4、家族集会について　5、当面の行事予定）

　　　　　　　　　　第３号議案　第62回理事会について

●第62回理事会　：平成27年1月27日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第61回理事会以後の活動報告　2、平成26年度11，12月度　収支概要　3、平成26年11，12月売上一覧表　4、従業員退職報告）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、職員入院による組織、財政対策　2、就業規則一部改正について　3、財政基盤の強化について　4、GH設立のための研究会の推進　5、当面の出張販売　6、当面の日程について）

　　　　　　　　　　第３号議案　第63回理事会について

●第63回理事会　：平成27年3月15日　　於：夢工房なかがわ

　　　　　議決事項等　第１号議案　報告事項について（１、第62回理事会以後の活動報告　2、平成27年1，2月度　収支概要　3、平成27年1，2月売上一覧表　4、エアコン新設工事報告　5、職員病状状況）

　　　　　　　　　　　　　第２号議案　審議事項について（1、報酬改定について　2、GHアンケート結果について　3、当面の行動日程について）

　　　　　　　　　　第３号議案　第64回理事会について

**３　経営状況推移**

以下はNPO法人夢工房の年度別経営状況の推移である。所長が交代し職員体制が大きく変わった平成２３（２０１１）年以降売り上げ等も確実に伸ばし、経営状況全体については安定してきている。しかし従業員工賃は売り上げで賄うことが全くできておらず、また職員給与は全体にかなり低く抑えられており、経営上の課題は多い。

単位　千円

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H21（2009） | H22(2010) | H23 (2011) | H24（2012） | H25（2013） | H26(2014) |
| 給付金 | 15454 | 18928 | 19131 | 20078 | 20935 | 22732 |
| 木工品売上 | 1442 | 3015 | 1341 | 2762 | 3146 | 3464 |
| 会費 | 234 | 264 | 180 | 323 | 229 | 149 |
| その他 | 691 | 391 | 143 | 26 | 53 | 132 |
| 収入合計 | 17821 | 22598 | 20795 | 23189 | 24363 | 26380 |
| 利用者賃金 | 3644 | 3468 | 5155 | 6125 | 6193 | 7616 |
| 職員給与 | 8301 | 9553 | 4569 | 6196 | 5917 | 8356 |
| 役員報酬 | 0 | ０ | 1926 | 120０ | 60０ | 500 |
| 材料費 | 719 | 1370 | 1861 | 1969 | 4271 | 3323 |
| その他 | 4220 | 4756 | 5382 | 4223 | 4265 | 4438 |
| 支出合計 | 16884 | 19147 | 18893 | 19713 | 21246 | 24233 |
| 収支差額 | 937 | 3451 | 1902 | 3476 | 3117 | 2147 |

**就労継続支援A型事業所　夢工房なかがわ　事業報告書**

**１　概況**

　　夢工房なかがわは平成23年度より職員体制が大きく変わって以降、手探りながらも木工事業の運営、利用者支援に尽力し、経常収入も年々増加安定し、また利用者と職員との信頼関係も育まれ、作業現場でも些細なことも相談できる雰囲気、それぞれのペースで作業できる安心感のある職場となってきた。

平成２６年度は利用者も４名増え（それぞれの障害特性にあった事業所利用に移った利用者も３名いたが）、常にほぼ定員（20名）の利用があり、平成26年度の事業目標であった安定した事業経営（定員２０名の確保）については目標を達成できたと言える。

　　しかし一方で木工製品製造販売の事業そのものの難しさを実感した一年でもあった。商品開発、販売網拡大に努めた結果、それらが拡大し収益が上がったことも事実であるが、利用者への給与を賄うにはまだまだほど遠く、この事業において収益を上げることの難しさを改めて突き付けられた一年でもあった。この意味においては平成26年度の事業目標である販売拡大（収入確保）を十分に達成できたとは言えないであろう。

　また利用者について言えば生活面を安定させるための支援および相談が今年度も非常に多かった。また利用者の特性に合わせて機器等の工夫や改善を進め商品の品質が保てるよう努力をしてきたが、利用者の作業能力の限界や、意欲、使命感、責任感のなさなどが製品製造に大きな影響を与えていることもはっきりし、これら（意欲、責任感など）を利用者からどう引き出すかという課題が浮き彫りになったと言える。

**２　職員の状況**

1. 夢工房 人員配置区分

Ⅰ型　７．５　：　１　（利用者：職員）

1. 職員の体制　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成27年3月31日において）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職種 | 必要な員数 | 区分 | 常勤換算後の数 |
| 常勤 | 非常勤 |
| 専従 | 兼務 | 専従 | 兼務 |
| 施設長 | 常勤１(他職種と兼務可) |  | 0.5 |  |  | 0.5 |
| サービス管理責任者 | 常勤１（施設長との兼務のみ可） | １ |  |  |  | １ |
| 生活支援員 | 常勤が含まれ、常勤換算総数で人員配置を満たすこと（夢工房は常勤換算で2.1人以上必要） |  |  | ２ |  | ３．７ |
| 職業指導員 |  | 0.5 | ４ |  |
| 合計 |  | １ | １ | ６ |  | ８（常勤換算4.2） |

　　 ※５月より職業指導員（非常勤）が一人増えた。

※サービス管理責任者がH27年２月より小邑弘光氏より吉川美雪氏に交代した。

**３　利用者の状況**

1. 夢工房　利用者定員

20名

1. 利用者在籍者数と１日平均利用人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ | １ | ２ | ３ | 合計 |
| 開所日数 | ２２ | ２３ | ２２ | ２３ | ２３ | ２２ | ２３ | ２２ | ２３ | ２３ | ２０ | ２３ | ２３０ |
| 利用者登録数 | １９ | １９ | ２０ | ２０ | ２１ | ２０ | ２０ | ２０ | ２０ | ２０ | １９ | １９ | ―― |
| 各月のべ利用者数 | 337 | 337 | 335 | 364 | 363 | 353 | 356 | 334 | 373 | 373 | 324 | 318 | 4167 |
| 一日平均利用者数 | 15.3 | 14.6 | 16.1 | 15.8 | 15.7 | 16.0 | 15.4 | 15.1 | 16.2 | 16.2 | 16.2 | 13.8 | 15.4 |

1. 年齢

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（H26年度　全利用者２２名対象）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　年代 | ～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50～55 | 56～ | 合計 |
| 男 | １ | １ | ２ | ３ | ０ | ３ | ０ | ２ | ３ | １５ |
| 女 | ０ | １ | １ | ２ | １ | ２ | ０ | ０ | ０ | ７ |
|  | １ | ２ | ３ | ５ | １ | ５ | ０ | ２ | ３ | ２２ |

1. 居住地

（H26年度　全利用者２２名対象）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 中川区 | 熱田区 | 中村区 | 南区 | 港区 | 名東区 | 瑞穂区 | 昭和区 | 西区 | 緑区 | 北区 | 天白区 | 豊明市 | 愛西市 | 合計 |
| 人数 | ７ | １ | １ | ２ | １ | ２ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | １ | ２２ |

**４　活動の状況**

1. 利用者支援

各々の利用者の置かれている状況、作業能力により個別支援計画を全職員にて検討、作成し、全職員で支援した。また下記ケースについては生活面での支援を特に重点的に行った。

　　・養護学校を卒業してすぐ利用開始したため「仕事をする」という認識が少なかった利用者

　　・原因不明の不安感・落ち込みのため出勤しても作業ができない期間が２か月ほどあった利用者

　　・投薬が合わず、服薬管理もできていなかったため長期間出勤できなくなってしまった利用者

　　・一人暮らしをはじめた利用者

　　　　　　・障害年金を受給していない利用者２名（夢工房なかがわが代理申請）

1. 作業活動

研磨の精度のばらつきが大きく、また研磨作業を避けたがる利用者も多かったため、どのような研磨が合格なのか、などの研磨研修を繰り返し行い、午前中の決まった時間は全員で研磨をするというスケジュールに変えたところ以前より研磨精度も上がり、作業もスムーズに進むようになった。また新しい商品が増え新しい作業工程も増えたため、より単純化、効率化を図ることができるよう機器の工夫もした。

利用者が体調を崩し担当していた作業が滞り全体に製造が滞ることがあり、作業を常に複数名で担当することも今後の検討課題のひとつと言える。

1. 販売活動

それまで開拓してきた委託販売先、保育園等との信頼関係も深まり夢工房の商品がより浸透し売り上げも確実に上がった。また多品種の幼児向け商品を安定して製作できるようになり、ママサークルのイベントに声をかけてもらうことが増え、ここでも夢工房商品を広げ売り上げを上げることができた。加えて水谷先生に指導いただいき「夢つみき」を開発、2月に完成することができた。これに対しての反響をすでにかなりいただいており開発できた意義は大きく今後を期待したい。

1. 会員、ご家族による協力

下記「行事」にもある夢工房夏祭りにおいて理事、会員、ご家族より販売商品の提供や当日のお手伝いをいただき、また月一回の定期的な販売においてもご家族の販売お手伝いがあった。このようなご協力は大変ありがたく、今後もこのような支援をぜひお願いしたいと同時に事業所としてもこのような協力を広げていくための工夫、取り組みに力を入れる必要がある。

1. 行事

６／１９　　　従業員研修　トヨタ産業技術記念館見学（利用者参加者：１４名　職員参加者：７名）

８／２　　　　夢工房　夏祭り（於：夢工房）（利用者参加者：１９名　職員参加者：８名　　一般参加者：約４０名）

11／１５　　従業員研修　名古屋市港防災センター見学（利用者参加者：１６名　職員参加者：７名）

1. 防災訓練

８／２７　　　通報訓練および港防災センター吉村氏による講義「災害時の行動指針」

２／１０　　　火災訓練

**５　実習の受け入れ状況**

1. 実習

８／２６，２８　　女性（高１・１６才）　西養護学校より

**６　職員勉強会、研修、家族会等**

1. 職員勉強会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 内容 | 場所 | 説明者 | 参加者 |
| ４／７．８ | 研磨勉強会 | 夢工房 | 小邑 | 職員８名全員 |
| ６／２４ | 障害者福祉　法制度について | 夢工房 | 吉川 | 職員８名全員 |
| ８／５ | 障害者虐待について | 夢工房 | 吉川 | 職員８名全員 |
| ８／２７ | 災害時の行動指針 | 夢工房 | 港防災センター吉村氏 | 職員８名全員 |
| ９／２４ | 安全について | 夢工房 | 新谷 | 職員８名全員 |
| 10／２９ | 国保　給付費請求業務について | 夢工房 | 佐藤 | 職員８名全員 |
| １１／２１ | 防災センター見学 | 港防災センター |  | 職員７名 |
| １２／５ | 木について | 夢工房 | 大伴 | 職員８名全員 |
| １／２２ | 営業先について | 夢工房 | 富田 | 職員８名全員 |
| ２／１９ | 秘密保護法の制定と刑事弾圧の状況 | 夢工房 | 弁護士中谷雄二氏 | 職員８名全員 |
| ２／２４ | 親愛の里　B型事業所他　施設見学 | ジョブサポートフォルテ、ワークショプ虹 | 親愛の里名古屋事業所所長青木邦子氏 | 職員８名全員 |

1. 研修

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 　　　　　　　　　内　　　　　容 | 　　　主　　　　催 | 　参加者 |
| 6/10 | グループホーム新規開設を目指して | 愛知県健康福祉部 | 新谷・吉川 |
| 6/２６ | 社会保険事務講習会 | 愛知県社会保険協会 | 佐藤 |
| 7/2 | 障害者虐待防止研修会 | 名古屋市障害者虐待相談センター | 吉川 |
| 9/2 | 事業振興と工賃向上について | 愛知県社会福祉協議会社会就労センター | 吉川 |
| 12/5 | 障がい分野別研修（発達） | 名古屋市社会福祉協議会 | 吉川 |
| 1/28 | インシデントによる事例検討 | 親愛の里 | 吉川 |
| 2/19 | 「うつ病就労支援研修」および「発達障害への理解および復職・再就職支援の取り組みと課題について」 | 名古屋市精神保健福祉センターここらぼ | 吉川 |

1. 家族集会

６／１４　　第４回　家族集会　（於：夢工房）　（参加家族８家族　９名）

１１／２９　第５回　家族集会　（於：夢工房）　（参加家族５家族　６名　GH関係者　１名）

**７　設備について**

　　今年度、下記設備を増設、取り換えをした。

1. トイレ

利用者数増加に伴い、平成２６年５月に洋式トイレを１か所増設した。

1. エアコン

１階作業所の大型エアコンが老朽化により故障したため平成２７年１月に取り換えた。

**８　事業売り上げと利用者賃金について**

H26年度　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位　千円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ | １ | ２ | ３ | 合計 |
| 木工品売上 | １５５ | １５４ | ３６９ | １６０ | １２６ | ４０５ | ３７１ | ２４０ | ５３０ | ２１６ | １９５ | ４０４ | ３３２２ |
| 利用者賃金 | ５９７ | ６１６ | ６２３ | ６４６ | ６７１ | ６６１ | ６７５ | ６２９ | ７０３ | ６５１ | ６１０ | ６５３ | ７７３５ |
| 差額 | ▲４４２ | ▲４６２ | ▲２５４ | ▲４８６ | ▲５４５ | ▲２５６ | ▲３０４ | ▲３８９ | ▲１７３ | ▲４３５ | ▲４１５ | ▲２４９ | ▲４４１３ |